



SONY COMPUTER ENTERTAINMENT INC.

1999年9月13日

「プレイステーション2」向けソフトウェア開発ツールを発表

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント（SCEI）は、「プレイステーション2」（略称：PS2）の発売に先立ち、新しいコンピュータエンタテインメント・ソフトウェアに対応した開発制作環境をサポートする「プレイステーション2開発ツール」を発表いたします。

従来の「プレイステーション開発ツール」はPCボードの形態で供給されており、使用にあたってはPCやワークステーションが複数組必要で、これらがネットワークに接続された複雑な開発環境が構築されていました。

今回発表する「プレイステーション2開発ツール」は、プログラムの実行やデバッグのための動作モードに加えて、Linuxベースのワークステーションとしても使用可能です。この新しいワークステーションモードでは、グラフィックスの制作など従来は専用のワークステーションでなければ行えなかった制作作業を「プレイステーション2」と同じ環境で実施することができます。本開発ツールを使用することにより、強力なイーサネット通信機能とあわせて、ネットワークで結ばれた新しいコンピュータエンタテインメント・ソフトウェアに対応したシームレスな開発環境を構築することが可能となります。これを拡張して、将来の「プレイステーション2」ネットワーク環境も対応したソフトウェア開発を行うことも可能になります。

商品名	「プレイステーション2開発ツール」
	DTL T10000
予定価格	2,000,000円(税別)
外形寸法	231mm(W)×407mm(H)×422mm(D)
質量	約13kg

以上